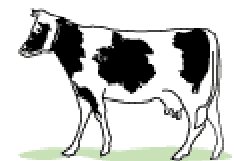




検定員の業務について

(社)家畜改良事業団 電子計算センター



検定員の業務

1. 確認および調査業務
2. 立会業務
3. 指導またはアドバイス業務
4. 乳量計の管理

1. 確認および調査業務

1) 検定牛の新規追加・除籍等の確認

新たな導入牛、分娩牛、除籍牛などを確認する

異動報告カード (搬入等、譲渡し等又は死亡の届出用) TEL. (186) 0037-80-1777

農家コード	0335618191
個体識別番号 (10桁必須)	9999999999
異動内容	① 搬入 ② 取替 ③ 死亡
異動年月日 (分娩の期地、終了 又は死亡年月日)	平成 18 年 12 月 07 日
譲受け等又は 譲渡し等の 相手先コード	0335618152 (搬入、転出の場合記入) (相手先コードをもたない場合には、譲受け等又は譲渡し等の相手先氏名又は名称及び 連絡先(電話番号)を記入して下さい。)

「搬入」とは、譲受け等に係る飼養の開始とし、「転出」とは譲渡し等に係る飼養の終了とします。
「異動内容」の欄は、該当する数字を○で囲んでください。
※異動報告は早くして確実な畜声応答情報システムをご利用下さい。

NJLCC (株) 畜産改良センター

異動報告FAX控による確認例

2) 検定牛の状態などの確認

各検定牛の分娩、乾乳、流産等を確認する



台帳による確認例

3) 検定牛の繁殖情報等の調査

授精年月日、交配種雄牛等を確認する



黒板による調査例

4) その他の確認作業

濃厚飼料給与量の調査、生乳出荷量の確認、体重の測定



体重の測定

2. 立会業務

1) 個体確認

個体確認は個体識別耳標で行なう(補助的な方法として牛名板、ネックタグ等)



個体識別耳標による確認

3) サンプルング



サンプルを採取する際は10秒以上の攪拌が必要

2) 乳量計の操作

設置、操作、計量、メンテナンス等専門的で高度な技術を要する



計量の例

4) 報告

ハンディターミナルへの入力は正確に行なう



入力例

3. 指導またはアドバイス業務

1) つぎのような記録はチェックをし、検定実施農家とともに原因や改善策を検討する

- ピーク乳量を迎える前に、前月との乳量差が20%前後低下しているもの
- 乳成分が特に低いか、または高いと思われるもの
- 体細胞数が多いと思われるもの
- 長期未授精のもの、分娩間隔(空胎日数)の長いもの ...etc.

2) 乳質管理や健康状態のチェックおよび助言

3) 検定成績表の見方、検定データの読み方

4) 改良情報の活用法

5) 優良な検定実施事例等の紹介



管理に関するアドバイス等

4. 乳量計の管理

1) 乳量計の管理

検定組合において管理する



管理例

2) 農家への搬入

検定員が搬入する



ワゴン車での搬入

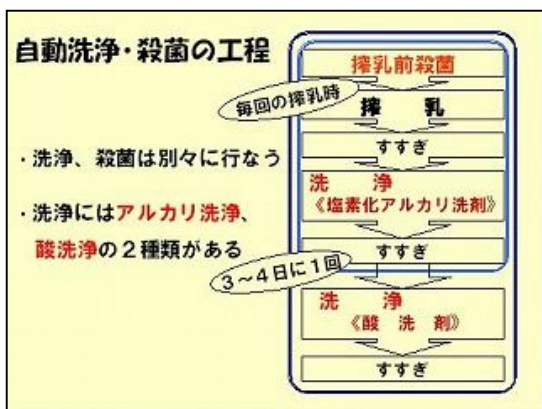
3) 予洗

検定前に水で予洗する



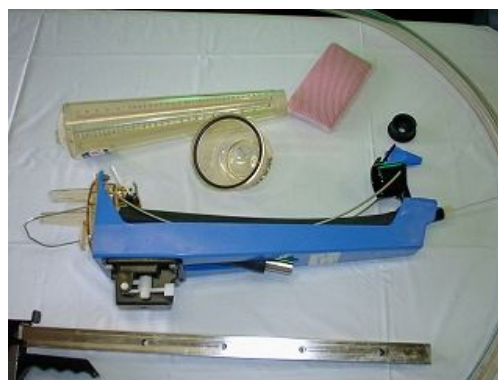
農家の洗浄施設を利用したの予洗

4) 洗浄



5) 分解洗浄

分解は専門的な技術を要する



分解例

6) 性能検査

乳量計は、ICAR※の認定と
 毎年の性能検査が必須。

計量検査は年一回必ず実施

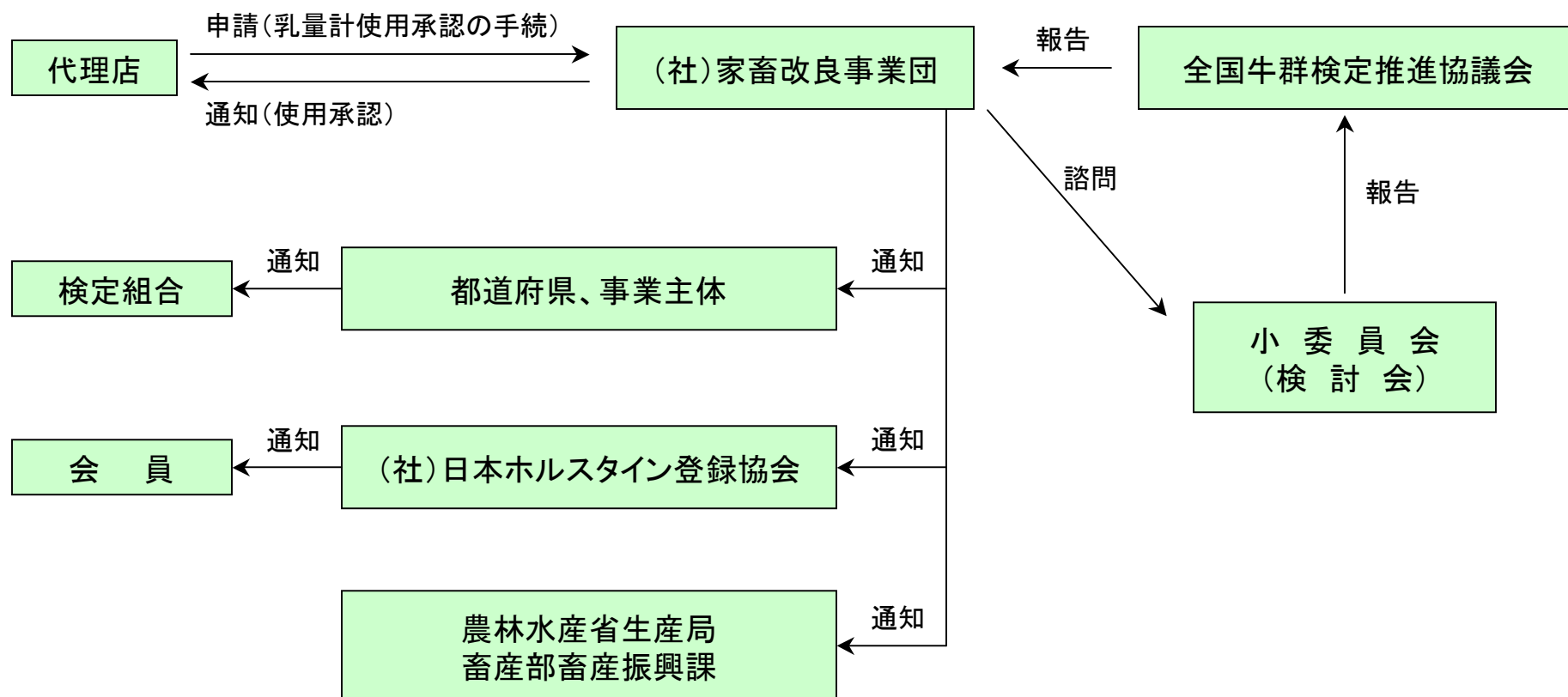
平成18年度
検査済
 No. []
 乳用牛群検定全国協議会

農家が保有するメーターも
 性能確認が必要です

※家畜の能力検定に関する国際委員会

補足(乳量計の承認について)

- 1) 牛群検定において、新たに使用される乳量計の機種については、ICAR^(注)の決定を尊重する。
- 2) ICARによって、認定されていない機種種の乳量計は、牛群検定に使用出来ない。
但し、各国において平成4年1月1日以前に認定された乳量計は、その国において牛群検定に使用出来る。
- 3) ICARによって認定され、国内の牛群検定に使用されていない機種を牛群検定に使用する場合の手続きは下図のとおり。



注: ICAR(International committee for Animal Recording)家畜の能力検定に関する国際委員会